



07 視覚・聴覚障害者支援事業 [区委託事業]

視覚障害・聴覚障害のある方の社会参加のために、視覚障害者・聴覚障害者交流コーナーを開設しています。障害のある方同士や支援者、障害について学ぼうとしている方などの交流や活動の場としてご利用いただけます。

インターネット情報検索や代読・代筆サービス、情報提供及び各種講座・講習会を実施しています。また、交流活動グループの活動の場として利用できます。

利用できる主な機器



視覚障害者交流コーナー

- ・ パソコン(音声読み上げソフト)
- ・ よむべえ(印刷物の読み上げ、拡大読書機)
- ・ プレクストーク(デージー図書の再生、録音、図書制作)
- ・ 点字プリンター(利用料金:片面1枚10円・両面1枚15円)



視覚障害者交流コーナー



聴覚障害者交流コーナー

- ・ パソコン
- ・ テレビ (CS 目で聴くテレビ)
- ・ ブルーレイ
- ・ DVD プレイヤー



聴覚障害者交流コーナー

視覚障害者交流コーナー ☎・FAX 03-6233-9555

聴覚障害者交流コーナー ☎・FAX 03-6457-6100

月～土曜日 午前10時～午後9時(日・祝日、年末年始は休み)

関係機器のご利用は、コーナー担当推進員の常駐時間内(午前10時～午後5時)でお願いします。



01 災害への備え 会費 寄附

新宿社協では、区内での大規模災害発生時、速やかに社協災害対策本部を立ち上げ、通常業務に加え、「災害ボランティアセンターの運営支援」及び被災者の生活支援を行います。日頃から防災計画や事業継続計画(BCP)による体制整備を推進しています。

また、新宿区との協定により、災害時に区が立ち上げる「災害ボランティアセンター」へ職員を派遣し、運営支援及び災害ボランティアのコーディネートを行います。

災害への備えとして国内外の被災地で支援活動実績があるNPO・NGO法人及び区関係各課と定期的に意見交換を行い、災害発生時に災害ボランティアセンターが円滑に運営できる体制づくりに努めています。さらに、発災時に各地域本部(各特別出張所)で運営支援などを担っていただく災害ボランティアの養成に取り組んでいます。

災害対策を推進します



災害ボランティア、区、社協職員による「災害ボランティアセンター」設置運営訓練



災害ボランティア養成講座